

滋賀県ってどんなところ？

統計でみるしが



「滋賀県ってどんなところ？」 そんな疑問に答えます！！

琵琶湖

日本最大で最古の湖、琵琶湖。
面積は669.26km²で滋賀県全体の面積の約6分の1を占めています。貯水量はおよそ275億m³で、近畿約1,450万人の水道水源であり、その他農業用水・工業用水などにも利用されています。



琵琶湖には約1,600種の動物と約1,400種の植物が生息し、ビワマスやセタシジミなど60種を超える固有種が存在します。

「ラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）」の登録湿地であり、登録湿地面積は65,984haと国内最大です。

(滋賀の環境2022／県環境政策課)

滋賀県は全国有数の内陸工業県です。

昭和30年代の高速交通網の整備等により工業立地が急速に進みました。

新幹線、JR琵琶湖線・湖西線などの鉄道網や名神高速道路、新名神高速道路、北陸自動車道、国道1号線といった主要道路が整備され、交通の利便性はますます高まっています。

県内総生産に占める第2次産業の割合は48.0%で全国1位です。

(令和元年度県民経済計算／内閣府)

1事業所当たりの付加価値額(従業者4人以上の事業所)は10億7,239万円で全国2位、従業者1人当たり付加価値額(従業者4人以上の事業所)は1,696万円で全国3位です。

(令和3年経済センサス-活動調査／総務省、経済産業省)

経済

人口

令和2年10月から令和3年9月の人口自然増減率は△0.24%で全国4位です。年少人口割合(15歳未満総人口割合)は13.4%で全国2位、老年人口割合(65歳以上総人口割合)は26.6%で全国43位です。

(令和3年人口推計／総務省統計局)

また平均寿命は男性は82.73年で全国1位、女性は88.26年で全国2位です。

(令和2年都道府県別生命表／厚生労働省)

令和2年度の公立図書館での図書貸出数は県民一人当たり6.79冊で全国1位です。(「日本の図書館統計と名簿2021」／(公社)日本図書館協会)



暮らし

歴史

滋賀県は、東海道、中山道などの主要街道が通り、交通の要所として栄えてきました。

また歴史の節目において、重要な場所としてたびたび登場してきました。

重要文化財(国宝含む)指定件数は829件で全国4位、そのうち建造物は189件で全国3位です。

(令和5年3月1日現在／文化庁)

